

LAZARUS

ラザロレポート **report**

「ラザロレポート」では月に一度、株式会社 LAZARUS のニュースをお届けします。
弊社が取り組んでいることや、スタッフ紹介、小説「DTらざろクン」をご一読ください。

大好評！！ R2 セミナー 開催しました！

7月7日七夕、Megagen Japan と、R2 Center Japan 主催の「R2GATE アドバンスセミナー（歯科医師向け）」を初開催いたしました。

その中で弊社代表村田から、『R2GATE を使用した、AGC インプラントブリッジ作製方法』についてプレゼンさせて頂き、「AGCに興味はあるけどイマイチよくわからない・・・」という先生方に、臨床の流れをわかりやすく説明させて頂きました。

熊本・長崎・広島・愛知など、遠方から多数ご参加頂き、内容について大変ご好評頂きました！

今回は募集してすぐに定員になりましたので、引き続きまた第2回目を開催したいと思います。サージカルガイドと AGC 補綴にご興味のある先生方は、是非ともご参加ください。



参加させて
いただきました!!



第37回日本顎咬合学会学術大会・総会

6月22日・23日 東京国際フォーラムにて。弊社からは8名の技工士が発表をさせていただきました！

社内で何度も予演会を実施して臨みました。「本番は楽しめた！」という者もいれば、「緊張した。もっと準備すればよかった」という者も。どちらにせよ来年、より成長した姿をお見せできるように、日々精進いたします。

応援してくださった皆様、ありがとうございました！



大人気連載!! ~新人技工士らざろクンの臨床奮闘記~

らざろクン

第9話 「怒髪天」

八 治 屯

新人技工士「らざろクン」の自慢は、小学生の時に見た行ったプロレスで、入場時にスタン・ハンセンにロープで殴られたことである。

そんならざろクンが仕事でとんでもないミスをしてしまい、自ら歯科医院に謝罪に行く事になってしまった。本来なら社長が行く場面だろうが、**「これも経験や、菓子折り持って一人で行ってこい」**と、社長から半笑いで告げられたのである(ちなみに社長の辞書に「バワハラ・セクハラ」という文字は無い)。

さて、新人技工士のらざろクンにとって、歯科医院という所はあまりに恐ろしい場所である。待合室で待っている間、滝のように

流れる冷や汗を止めることが出来ず、時間だけが悪戯に過ぎていく。

そんな中でも、受付の女性の美しさに見とれてしまうのは、DTのDTたる所以(ゆえん)か。

そして30分待った時、「中にどうぞ」と受付の方に中に通され、院長先生に会うことになり**「申し訳ありませんでした!」**と、持ってきた菓子折りをさし渡し、土下座する勢いで頭を下げたのである。

しかし菓子折りを渡した刹那、普段温厚な院長先生の怒りは沸点に湧き上がった。「怒髪天を突く」とはまさしくこの事である。その後小一時間に渡って、

この世のものと思えないくらい叱責されたのである。

では、なぜらざろクンはここまで怒られたのだろうか?

そう、らざろクンは菓子折りとして『うまい棒(めんたいこ味)』1本だけしか持って行っていなかったのである。

「あの院長先生は、うまい棒の(めんたいこ味)ではなく、きつと(たこやき味)が好きだったから怒ったんだな・・・」

悪気の無いDTほど、手に負えないものは無いのである。

※当たり前ですが、登場人物・ストーリーはフィクションです

カムログカンファランス

テーマは「エビデンスに基づくインプラント治療」についてでした。

インプラント埋入中とその前後にやっておくべき事・知っておくべき事についての講演が多く、とてもよい勉強をさせていただきました。

またポスター部門では、弊社技工士・足立が表彰していただきました!



スヌーズ



距離が近すぎて、小さな吐息が顔にかかります。生暖かく、魚介系のフレーバー。可愛いです。

デザイナー 野元



スタッフ紹介

歯科技工士

澤 達也

Sawa Tatsuya
技工士歴: 11年

“微笑みの技工士”

——そもそもなぜ技工士なろうと?

衛生士の姉の影響です。私服で働けるとか、そういう話を聞いて「いいな」と思った記憶があります(笑)

——去年入社した澤さん、ラザロに入るキッカケは?

院内ラボで働いていた

んですが、もっと専門的な技術力をつけたいと思っていて。「こんなラボがあるよ」と教えてもらい、働きたいと思いました。

——今年も新人教育も担当してますよね。

そうですね。さっきも新人3人と僕達先輩3人のミーティングでした。まだ始まったばかりですが、「もっとこんなことをしてみたい!」の気持ちを大切に、いろいろな挑戦をしてもらいたいと思っています。

